

平成31年度 生涯学習・社会教育関連の重点事業

(☆ 沖縄振興特別推進交付金(ソフト事業))

事業	概要	予算額(千円)
☆ 家庭教育支援「やーなれー」運動充実事業 【H31新規事業】	保護者の子育てを地域全体で支えるため、市町村における家庭教育支援チームの結成や運営体制確立に向けた支援を行う他、家庭教育を支えるより良い環境の醸成に向けた研修会等を開催する。	24,268
学校・家庭・地域の連携協力推進事業	学校、家庭、地域住民等が協力し、地域学校協働活動や家庭教育支援、放課後子ども教室を行うなど、地域全体で教育に取り組む体制づくりを推進する。	94,295
① 地域学校協働活動推進事業	「地域学校協働活動(幅広い地域住民等の参画を得て、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動)」を実施し、地域住民の社会貢献意識の高まりと社会参加の機会を拡大する。	49,769
② 放課後子ども教室推進事業	地域の方々の参画を得て、小・中学校等において放課後や週末等に余裕教室を活用した「放課後子ども教室」を実施し、子供の居場所づくりをはじめ、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる体制づくりを行う。	39,316
③ 家庭教育支援事業	地域の子育て経験者や民生委員・児童委員など、身近な人たちと専門家の連携による「家庭教育支援チーム」を組織し、孤立しがちな保護者や仕事で忙しい保護者等に対し学習の機会や地域の交流の場等を提供するなどの支援を行う。	2,970
④ 土曜教育支援体制等構築事業	地域の多様な体験や技術を持つ人材・企業等の協力により、土曜日に体系的・継続的なプログラムを計画・実施し、教育支援体制の構築を図る。	2,240
離島読書活動支援事業	移動図書館、一括貸出、協力貸出等の広域サービスを通じて、県内どこでも身近な所で読書に親しみ環境を整備し、読書環境の格差改善及び読書活動の普及を図る。	17,199
☆ 離島読書活動充実事業	図書館未設置の離島11町村の住民に対して提供する広域サービスに使用する図書の蔵書数を充実することにより、読書環境の格差を改善させ、県内全域の公平な教育と文化の発展、生涯学習の振興を図る。	18,647
知の拠点パワーアップ事業	新たな時代の多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、資料の収集、課題解決支援機能の高度化、郷土に関するレファレンスの高度化、職員の専門性やサービスの向上など図書館機能の高度化を図る。	65,303
☆ 「琉球・沖縄の知と心」国際発信事業 【H31新規事業】	新沖縄県立図書館郷土資料フロアの移民資料コーナーの充実等により、本県独自の歴史・文化の価値を国際的に発信し、県民のみならず世界のウチナーンチュに琉球・沖縄の歴史と文化を継承していく。	19,142

平成31年度 生涯学習・社会教育 推進の努力点

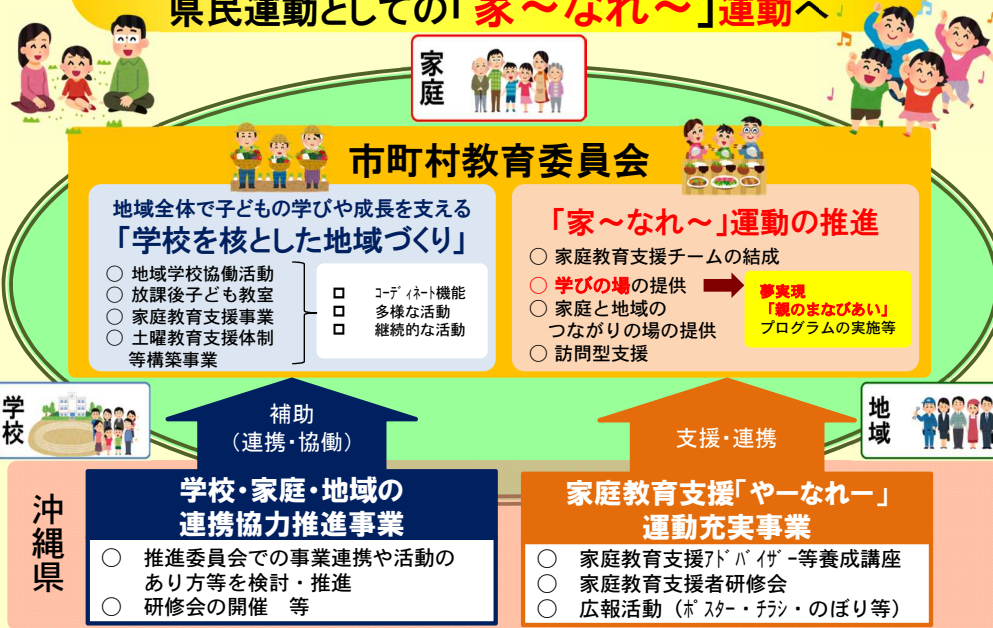


沖縄県教育委員会では、

「家～なれ～」運動を推進しています！！



子ども達の健やかな成長
県民運動としての「家～なれ～」運動へ



沖縄県教育庁 生涯学習振興課

沖縄県生涯学習情報プラザは「まなびネットおきなわ」で検索できます！

まなびネットおきなわにリニューアルしました！

一般利用者のメリット

- ✓ 県内の生涯学習情報が探しやすい
- ✓ おきなわ県民カレッジの情報もすぐ分かる
- ✓ スマートフォン、タブレットからも見やすい
- ✓ インターネット動画でいつでもどこでも生涯学習

情報発信団体のメリット

- 市町村や社会教育団体等も利用できる
- とっても簡単に情報登録できる
- 市町村民限定講座も登録OK!
- イベント等の登録もできる
- 大量の講座情報も一括で登録可能(要相談)

沖縄の「知の拠点」となる県立図書館が、カフーナ旭橋にOPEN！！

平成30年12月15日、那覇バスターミナルを含む複合施設内に県立図書館がオープンしました。誰もが気軽に利用できる交流エリアや移民資料コーナーなどを新たに設置し、県民に親しまれる図書館を目指します。



発行 平成31年4月
 沖縄県教育庁生涯学習振興課
 TEL 098-866-2746
 FAX 098-863-9547
 E-mail aa317004@pref.okinawa.lg.jp

情報発信団体 募集中!!

※ 利用申請が必要です
 詳細は、生涯学習推進センターまで！
 TEL 098-864-0474

まなびネットおきなわ **検索**

<https://www.lil-okinawa.info/>

平成31年度 生涯学習・社会教育推進の努力点

20190416現在

教育の目標

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図る

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する

主要施策

1 潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現(生涯学習の充実)

2 学校教育の充実

3 国際社会・情報社会等への対応

4 子どもの貧困対策の推進

5 地域を大切に、誇りに思う健全な青少年の育成(青少年の健全育成)

6 家庭・地域の教育機能の充実(社会教育の充実)

7 文化の継承・発展

8 教育行政の充実

9 スポーツの振興

10 私立学校教育の振興

11 学士課程教育の充実

12 大学院教育の強化

13 教育研究の推進と基盤の強化

14 社会貢献の推進

施策の展開、成果(H30)、課題と平成31年度の努力点(主な取組)

施策	事業・取組名	主な取組状況と成果	課題	今後の対応	平成31年度の努力点
(1) 生涯学習推進体制の充実	ア 生涯学習推進体制の整備 イ 生涯学習指導者等養成事業 ウ 社会教育主事の養成・育成	○ 生涯学習推進体制構築を促進していくため、22市町村を訪問。生涯学習推進体制組織の設置率は74%と増加 ○ 社会教育主事講習(日)沖縄会場の実施により7名資格取得	○ 生涯学習推進体制構築について、まだまだ十分に整備されていない市町村がある	○ 市町村訪問を実施し、生涯学習推進体制組織未整備市町村に対して設置を促す	○ 生涯学習推進体制構築に係る県内・離島市町村教育長視察訪問(2019.7月～) ○ 社会教育主事講習(日)沖縄会場の実施による社会教育主事の養成 ○ おきなわ県民カレッジの普及・啓発の強化と主催講座の充実・改修に努める ○ 国、県、市町村、高等教育機関等との連携講座の充実を図る ○ 学習の成果を適正に評価し、知の循環を図る ○ 新生涯学習情報提供システムの広報・周知 ○ 遠隔講義配信システムの活用 ・主催講座のライブ配信 ・各関係機関との連携
(2) 県民の学習ニーズに応える学習機会の充実	ア おきなわ県民カレッジ イ 沖縄県生涯学習情報提供システム(生涯学習情報プラザ)及び遠隔講義配信システムの整備	○ おきなわ県民カレッジ主催講座の県外島嶼講座を11、広域学習サービス講座を25、学校開放講座を1講座実施、受講者延べ1,898人 ○ 国、県、市町村等との連携講座を1,615講座実施 ○ 沖縄県生涯学習情報提供システムの充実を図った。情報登録数26,545件、アクセス件数43,463件 ○ 遠隔講義配信システムによるライブ講座を5回、オンデマンド教材を16本制作し配信	○ おきなわ県民カレッジへの入学者数が概半ばの状況にある ○ おきなわ県民カレッジ事業の広報周知が必要 ○ 沖縄県生涯学習情報提供システムの内容充実と広報周知が必要 ○ 遠隔講義配信システムを活用したライブ配信講座やオンデマンド教材等のコンテンツの充実が必要	○ 国、県、市町村、関係各機関と連携し、おきなわ県民カレッジ事業の周知を図る ○ 県民の学習ニーズ把握と魅力ある講座の開設 ○ 新生涯学習情報提供システムの広報・周知と遠隔講義配信システムの活用促進	○ CGG運動に係る県内、離島市町村教育長視察訪問(2019.7月～) ○ CGG運動県民一斉運動において、グリーン活動や御万人あそび活動を実施 2019.12.15(予定) ○ 地域学校協働活動推進事業において、「連携・協働」を目指す新しい体制「地域学校協働本部」の整備を推進 ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会の充実とともに、ユネスコスクール加盟校を増やす取組を推進
(1) 健やかな青少年を育む地域活動体験活動の充実	ア 持続可能な開発のための教育推進事業 イ 「おきなわ地域教育の日」の広報・啓発	○ 放課後子ども教室の事業推進委員会等関係者資質向上研修会実施 ○ 地域学校協働活動においては、地域コーディネーター等関係者の資質向上と、学校における地域連携担当教員との連携等地域における取組体制の構築と継続性が重要 ○ CGG運動趣旨の周知が課題 ○ ESDの学校関係者への周知・理解が十分ではない	○ 放課後子ども教室は余裕教室等の活動場所の確保が課題 ○ 地域学校協働活動においては、地域コーディネーター等関係者の資質向上と、学校における地域連携担当教員との連携等地域における取組体制の構築と継続性が重要 ○ CGG運動趣旨の周知が課題 ○ ESDの学校関係者への周知・理解が十分ではない	○ 社会教育関係団体、市町村教育委員会等の関係団体との連携強化を図る ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会の充実とともに、ユネスコスクール加盟校を増やす取組を推進	○ CGG運動に係る県内、離島市町村教育長視察訪問(2019.7月～) ○ CGG運動県民一斉運動において、グリーン活動や御万人あそび活動を実施 2019.12.15(予定) ○ 地域学校協働活動推進事業において、「連携・協働」を目指す新しい体制「地域学校協働本部」の整備を推進 ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会の実施(2019.7～8月に3回開催予定)
(2) ユイメールの心でつなぐ学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力	ア 放課後子ども教室推進事業 イ 地域学校協働活動推進事業 ウ 土曜日教育支援体制等構築事業 エ 地域連携担当教員等研修会 オ 御万人あそびイクリュー・グリーン・グレイシャス(CGG)運動の支援	○ 放課後子ども教室へ参加した大人の延べ人数36,105人(H29) ○ 各地域の実情にあわせたグリーン・グリーン・グレイシャス(CGG)運動の実施 577,017人の県民が参加 ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会に、公立小中学校初任者等497人参加	○ 放課後子ども教室は余裕教室等の活動場所の確保が課題 ○ 地域学校協働活動においては、地域コーディネーター等関係者の資質向上と、学校における地域連携担当教員との連携等地域における取組体制の構築と継続性が重要 ○ CGG運動趣旨の周知が課題 ○ ESDの学校関係者への周知・理解が十分ではない	○ 社会教育関係団体、市町村教育委員会等の関係団体との連携強化を図る ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会の充実とともに、ユネスコスクール加盟校を増やす取組を推進	○ CGG運動に係る県内、離島市町村教育長視察訪問(2019.7月～) ○ CGG運動県民一斉運動において、グリーン活動や御万人あそび活動を実施 2019.12.15(予定) ○ 地域学校協働活動推進事業において、「連携・協働」を目指す新しい体制「地域学校協働本部」の整備を推進 ○ 持続可能な開発のための教育(ESD)研修会の実施(2019.7～8月に3回開催予定)
(1) ニーズに応えた活動を支える社会教育基盤の整備 充実	ア 県立図書館の充実事業 イ 子どもの読書活動推進事業 ウ 離島読書活動推進事業 エ 「琉球・沖縄の知と心」国際発信事業【新規事業】 オ 青少年施設等の充実 カ 社会教育指導者等研修事業 キ 視聴覚ライブラリー整備充実事業	○ 読書活動の推進、子ども読書活動にかかわる取組に3,799人参加 ○ 移動図書館を19回実施、8,388冊を貸出 ○ 青少年施設職員員の研修会を実施、57人参加	○ 市町村の「子どもの読書活動推進計画」の策定促進 ○ 策定済みは27/41市町村	○ 市町村の「子どもの読書活動推進計画」策定促進 ○ 離島読書活動への支援継続	○ 家庭教育支援「やーなれー」運動充実事業で、下記の取組を充実させる ・各市町村と連携し、家庭教育支援アドバイザーを養成 ・家庭教育支援リーダー・アドバイザーのスキルアップ研修を実施 ○ 各施策を推進する下記の研究会やイベントを実施する ・「子ども読書の日」記念事業(2019.4.21(県立図書館)) ・「文学・活字文化の日」記念事業(2019.11.1(未定)) ・空飛ぶ図書館(移動図書館)2019.4月～2020.3月 ・沖縄県社会教育研究大会2019.11.19(那覇地区) ・第49回沖縄県公民会研究大会 富古大会 2019.11.8(宮古島市) ・人材教育指導者研修会 2019.8月 ・青少年教育施設職員等研修会 2019.4.3～4(名護市)
(2) 時代のニーズに応える社会教育活動の充実	ア 沖縄県社会教育研究大会等の開催 イ 公民館研究大会等の開催 ウ 人権教育促進事業	○ 第60回沖縄県社会教育研究大会に237人参加 ○ 第69回九州地区公民館研究大会沖縄大会に1,278人参加 ○ 人権教育指導者研修会に136人参加	○ 市町村間で参加率に差があるため、参加人数増加に向けた取組が必要	○ 全国的な動向や今後の方向性を踏まえつつ、参加者のニーズを把握し、研究大会の企画・テーマを設定を行うことで参加者の増加を図る	○ 家庭教育に関する講話及びワークショップを県内6地区で実施し、261名参加 ○ 相談内容の多様化、深刻化。緊急時対応、他機関との連携を要する案件の増加 ○ 子育てや不登校の相談を行う親子電話相談1,592件
(3) 心の触れあいのある家庭教育機能の充実	ア 家庭教育支援「やーなれー」運動充実事業 イ 家庭教育支援者研修会 ウ 家庭教育支援事業 エ 親子電話相談事業	○ 家庭教育に関する講話及びワークショップを県内6地区で実施し、261名参加 ○ 相談内容の多様化、深刻化。緊急時対応、他機関との連携を要する案件の増加 ○ 子育てや不登校の相談を行う親子電話相談1,592件	○ 家庭教育に関する講話及びワークショップを県内6地区で実施し、261名参加 ○ 相談内容の多様化、深刻化。緊急時対応、他機関との連携を要する案件の増加	○ 家庭教育支援チーム数の増加と活動内容の充実 ○ 相談員の資質向上のための研修会実施 ○ 関係機関との日常的な連携体制醸成	○ 家庭教育支援「やーなれー」運動充実事業で、下記の取組を充実させる ・各市町村と連携し、家庭教育支援アドバイザーを養成 ・家庭教育支援リーダー・アドバイザーのスキルアップ研修を実施 ○ 各施策を推進する下記の研究会やイベントを実施する ・「子ども読書の日」記念事業(2019.4.21(県立図書館)) ・「文学・活字文化の日」記念事業(2019.11.1(未定)) ・空飛ぶ図書館(移動図書館)2019.4月～2020.3月 ・沖縄県社会教育研究大会2019.11.19(那覇地区) ・第49回沖縄県公民会研究大会 富古大会 2019.11.8(宮古島市) ・人材教育指導者研修会 2019.8月 ・青少年教育施設職員等研修会 2019.4.3～4(名護市)
団体名	趣旨・取組	主な取組状況と成果		平成31年度の努力点	
(1) 沖縄県社会教育関係団体等連絡会	県内の社会教育関係団体の連携・協力体制の強化を図り、社会教育の充実及び青少年の健全育成に資する	○ 各社会教育関係団体との連携及び協力について協議 ○ 連絡会主催による事業の企画・運営 ○ その他社会教育に関すること		○ 県教育委員会との共催や各社会教育関係団体との連携により、以下の研究会やイベントを実施する	
(2) 沖縄県社会教育委員連絡協議会	社会教育委員相互の連携を図り、社会教育の振興発展に資するため、同協議会の活動を支援する	○ 生涯学習振興課内に事務局を置き、各事業等を推進 ○ 全国社会教育委員連絡会、全国及び九州ブロック社会教育研究大会へ関係者派遣 ○ 沖縄県社会教育研究大会開催		・沖縄県社会教育研究大会 2019.11.19(那覇地区) ・第49回沖縄県公民会研究大会 富古大会 2019.11.8(宮古島市) ・平和の輪を鳴らそう！ 平和学習会 2019.7月(宜野湾市) ・ユネスコ子どもの願い 2020.3月(うるま市)	
(3) 沖縄県公民館連絡協議会	県内の公民館との連絡調整及び情報交換を行い、公民館活動の振興発展を図ることにより、地域教育力の向上に寄与する	○ 研究会の実施 ○ 県外の大会、各種研修会へ関係者の派遣 ○ 機関誌の発行等を通じた公民館関係者の資質向上			
(4) 沖縄県ユネスコ協会	ユネスコ憲章に則り、県内におけるユネスコ活動を推進するため、沖縄県ユネスコ協会と連携するとともに、国際連合及びユネスコに関する研究・調査及び啓発等、国際理解に資する文化交流などの事業の支援・助言・協力を行う	○ 国際理解に関する文化交流 ○ 高等学校ユネスコ活動連絡協議会の活性化 ○ ユネスコ・世界寺子屋運動の支援			

その他社会教育活動の充実

創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興